



豊かな表現力で競い合う

eisū 文芸カップ2018

7部門の入賞者決まる

応募総数1万1977点

自分の考えや思いを表現し、

人の心を動かそう——「eisū

文芸カップ2018」の本選が

「文化の日」の3日、三重県菟野

町のeisū倶楽部湯の山で開

かれました。「イメージアート部

門」「物語部門」など7部門に

小学生から高校生までの56人が

参加、家族や友人ら約250人が

見守る中、生き生きと自分の作品

を発表しました。表彰式では、

各部門で金、銀、銅賞と毎日新

聞社賞などが贈られました。

同カップは学習塾「eisū」

(総本部・三重県津市)が主催、

毎日新聞社などが後援していま

す。子どもたちが表現力や創造

性をそれぞれ発揮できる場を、

「文芸コンテスト」に「日本語弁

論部門」「イメージアート部門」

「物語部門」の3部門、「英語ス

ピーチコンテスト」に「英語ス

ピーチ小学生部門」「英語スピ

ーチ中学生部門」「ロールプレ

イ部門」「英語弁論部門」の4部

門があります。

全国から1万1977点の応募

があり、この日は本選に進んだ56

人が発表しました。英語の4部

門では、毎日小学生新聞の連載

「アルパカあさんのモフモフE

nglish」の筆者、デイビッ

ド・セインさんも、特別審査員を

務めました。

「物語部門」は「道で〇〇を

ひろった!か実は……ぼく(わ

たし)は〇〇のいずれかを選び、

物語を作るものです。金賞を受

賞したアオバジャパン・インタ

ーナショナルスクール4年、東

野紗英さんは「実は、私は千利



文芸コンテストの受賞者



英語スピーチコンテストの受賞者

休の家庭教師でした」と語り始

めました。「子供のころの利休

ときたら、それはもう大変な拍

ずら好きで……」と表情たっぷ

りに続け、会場からは盛んな拍

手が送られました。

日常生活のある場面について

の2人のやりとりを英語で演じる

「ロールプレイ部門」では、金賞の

東京都千代田区立番町小5年の

中村サマーさんと創価中1年の

徳永純子さんが、身ぶり手ぶりを

交えながら役になりきり、表現

しました。



物語部門で金賞を受賞した東野紗英さん



ロールプレイ部門で金賞を受賞した中村サマーさん(右)と徳永純子さん

主な入賞者は次の通り。(敬称略)

《文芸コンテスト》

【日本語弁論部門】金賞 佐藤美佑(三重県・暁高1年)▽

銀賞 加藤優菜(三重県四日市市立三滝中3年)▽銅賞 濱口

乃慧(三重県大教育学部付属中3

年)▽毎日新聞社賞 手平奈津

実(三重県鈴鹿市立鼓ヶ浦中3

年)

【イメージアート部門】金賞

前田陽香(三重県菟野町立菟

野中1年)▽銀賞 永田朱香(三

重県菟野町立八風中2年)▽銅

賞 平田玲美(三重県桑名市立

大成小6年)▽毎日新聞社賞

野呂実侖(三重県菟野町立八風

中2年)

【物語部門】金賞 東野紗英

力をいかなく発揮しました。

「eisū」代表の山本千秋

さんは「皆さんの明るさ、元気さ

に心揺さぶられた。こうした試

みをもっと広げていきたい」と話

しました。

(東京都・アオバジャパン・イ

ンターナショナルスクール4

年)▽銀賞 萩原有希(三重県

四日市市立三重小5年)▽銅賞

堀心美(三重県伊賀市立上野

東小5年)▽毎日新聞社賞 永

田ひなの(愛知県西尾市立寺津

小6年)

《英語スピーチコンテスト》

【英語スピーチ小学生部門】

金賞 石川陽菜梨(愛知県名古屋

市市立笹島小4年)▽銀賞 濱

田憲佑(三重県津市立西が丘小

6年)▽銅賞 津田かのん(東

京都港区立弁小5年)▽毎日新

聞社賞 石川渚彩(愛知県名古屋

市市立笹島小1年)

【英語スピーチ中学生部門】

金賞 園田深侑(東京都・成蹊

小4年)▽銀賞 奥井千寛(福

岡県・福岡雙葉小4年)▽銅賞

吉永千太郎(三重県・暁中2

年)▽毎日新聞社賞 中野稜琉

(三重県桑名市立光陵中1年)

【ロールプレイ部門】金賞

中村サマー(東京都千代田区立

番町小5年)、徳永純子(東京

都・創価中1年)▽銀賞 石川

渚彩(愛知県名古屋市立笹島小

1年)、石川陽菜梨(同小4年)

▽銅賞 西村裕生(三重県四日

市市立内部東小1年)、西村幸

蘭(同小4年)▽毎日新聞社賞

大八木梨湖(三重県・暁中3

年)、鈴木彩友美(同中3年)

【英語弁論部門】金賞 早下

雄貴(東京都・芝高2年)▽銀

賞 森田康裕(滋賀県立河瀬高

2年)▽銅賞 堀出萌絵(三重

県・皇学館高1年)▽毎日新聞

社賞 ストーン文(東京都・広

尾学園中3年)